道の駅あびらＤ51ステーション
来場者500万人を達成しました



日本遺産の構成文化財である蒸気機関車「D51 320」の展示や町内産の食材を使ったおいしいメニューを提供するなど、鉄道ファンから家族連れまで、幅広い世代に人気を集めている「道の駅あびらD51ステーション」が、９月30日に来場者数500万人を達成しました。平成31年４月19日の開業以来、７年５か月で500万人となり、400万人到達から１年３か月での達成です。当日は500万人達成記念セレモニーを行い、東京都からお越しの500万人目の来場者に特産品の詰め合わせを贈呈しました。

このような節目を迎えることができたのは、日頃から道の駅あびらD51ステーションをご利用いただいている町民の皆様をはじめ、多くの方に支えていただいた結果です。

皆様のご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。

問合せ　商工観光課商工観光労働グループ　☎㉙7083

宝くじ助成金で行事用テントを整備しました



追分地区町内会連合会では、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により行事用テントを整備しました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、地域のコミュニティ活動の充実、強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に行われています。

今回の整備により、天候を気にせずイベントや行事を開催できる環境が整いました。

これにより、住民の皆様が気軽に参加しやすくなり、顔の見える関係づくりやコミュニティ活動がさらに活発になることが期待されます。

問合せ　政策推進課政策推進グループ　☎㉒2751

新米を寄付していただきました



10月16日に、JAとまこまい広域より新米「たんとうまい（ななつぼし）」75kgをご寄付いただきました。

「たんとうまい」は、安平町を含む胆振東部の肥沃な土地を利用し生産された高品質米で、農薬を使わない温湯種子消毒や粒の大きさにこだわり、低タンパク米になるように生産したお米です。

この新米は、学校給食として、町内の児童、生徒へ届けられます。